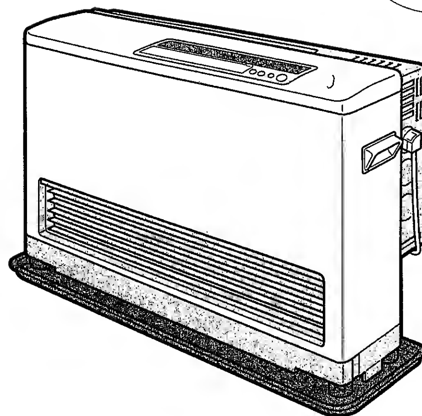
MITSUBISHI

三菱クリーンヒーター®
〈密閉式石油ストーブ〉

形名
VKB-501R
VKB-621R
VKB-501RD（シャッター付）
VKB-621RD（シャッター付）

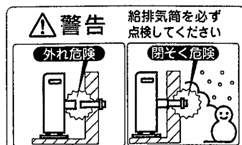


お客さま用

取扱説明書

ご使用の前に説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
なお、お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに、保管のうえご使用中にわからないことや不具合が生じたとき、お役立てください。

●保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りになり説明書と共に保存してください。



0609873HE7103

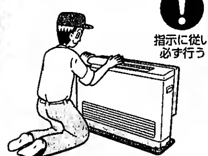
安全のために必ず守ること



誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

定期点検の実施

●定期的（2年に1回程度）に点検・整備を受けてください。
点検を受けずに長期間使用し続けると、故障や事故の原因になり危険です。
点検・整備はお買い求めの販売店や資格者のいる店に依頼してください。



ご自身での据付け・移設工事は厳禁

●お客さまご自身による工事は危険です。
据付け・移設工事は販売店や専門業者にご依頼ください。



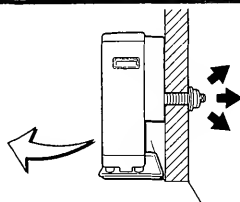
この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できずまた、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

主な特長

人にやさしいFF(強制給排気)式

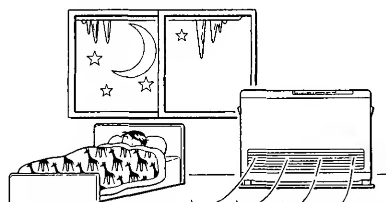
FF式暖房機だから

外の空気を使って燃焼し、排気ガスを外へ出すから
お部屋の空気を汚しません。



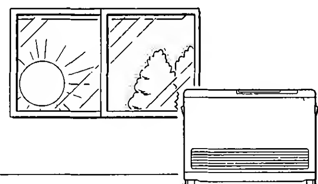
パワーおさえめの運転

（ひくめ運転）
燃焼量を少し低めに制限することで、運転音を
おさえた運転を行います。



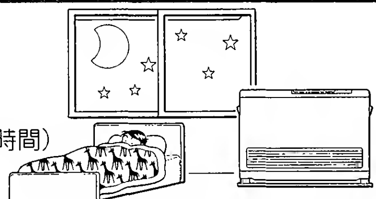
ご希望の時刻にほどよい暖かさ

（入タイマー運転）
デジタル式24時間タイマーで、ご希望の時刻に
ほどよい暖かさになるよう自動的に点火します。



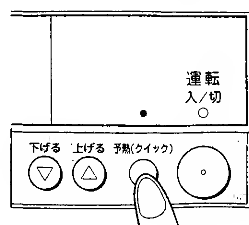
自動的に運転をとめたい

（切タイマー運転）
スイッチ操作ひとつで設定した時間後（1～9時間）
に自動的に運転を停止します。

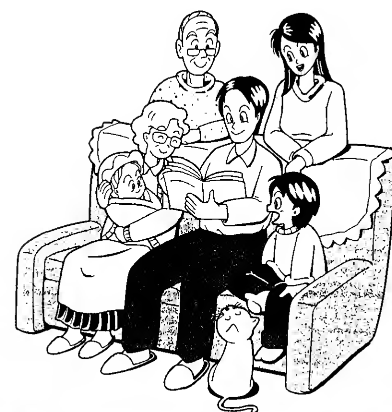


点火時のイライラ解消

予熱（クイック）
いつでも点火できる状態で待機しています。
（1時間あたりの消費電力は平均約120W）
お出かけ前に、予熱(クイック)スイッチを押しておけば
帰宅後運転スイッチを押すと約30秒で点火します。
（条件により1分程度かかる場合があります）



もくじ



次のようなマークで必要な情報を示しています。

[お願い]	正しく使っていただくための情報です。
メモ	より便利にご使用いただくための情報です。
知っ得情報	細部の機能説明です。
ページ	参照ページを示します。

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠危険	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつくもの
⚠警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

●図記号の意味は、次のとおりです。

	ガソリン厳禁		接触禁止
	禁止		指示に従い必ず行う
	分解禁止		電源プラグを抜く

●図記号の意味は、次のとおりです。

	ガソリン厳禁		接触禁止
	禁止		指示に従い必ず行う
	分解禁止		電源プラグを抜く

⚠危険

屋内給排気厳禁

お客さまご自身では据付工事をしない

禁止

（異常燃焼し、一酸化炭素中毒の原因になります）

⚠警告

ガソリン厳禁

ガソリンなど揮発性の高い油は使わないでください。

GASOLINE

ガソリン厳禁

（火災の原因になります）

スプレー缶厳禁

スプレー缶やカセットコンロ用ボンベなどを、温風のあたるところに放置しないでください。

接近厳禁

（爆発の原因になります）

温風吹出口をふさがない

衣類・紙などで温風吹出口、空気取入口をふさがないでください。

禁止

（火災の原因になります）

給排気筒トップ閉そく危険

給排気筒トップの周りが雪でふさがれたまま使用しないでください。ふさがれているときは除雪をしてください。

禁止

（閉そくしていると運転中に排気ガスが室内にもれて、危険です）

給排気筒はずれ危険

給排気筒（管・ホース）がはずれたまま使用しないでください。

禁止

（はずれていると運転中に排気ガスが室内にもれて、危険です）

⚠警告

温風に直接あたらない

温風を長時間、直接身体にあてないでください。
お子さまや身体の不自由な方が使用になるときは、まわりのひとが注意してください。

禁止

（低温やけど・脱水症状の原因になります）

⚠注意

カーテン・可燃物近接禁止

カーテンや燃えやすいものを近づけないでください。

禁止

（火災の原因になります）

給油時消火

給油は必ず消火してから行ってください。

運転 入/切

下げる 上げる 予約(クイック)

消火

（火災の原因になります）

高温部接触禁止

温風吹出口や給排気筒トップは燃焼中・停止直後は高温になっていますので手などふれないでください。

接触禁止

（やけどをします）

接触禁止

（やけどをします）

異常時使用禁止

万一異常を感じたときは、使用しないでください。

ボーン

禁止

（異常燃焼のおそれがあります）

変質灯油禁止

変質灯油、不純灯油（汚れた油、水の混っている灯油など）を使用しないでください。

禁止

（異常燃焼の原因になります）

分解修理の禁止

故障・破損したら使用しないでください。

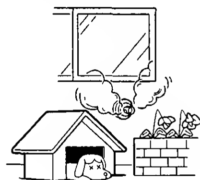
分解禁止

（不完全な修理は危険です）

安全のために必ず守ること

⚠注意

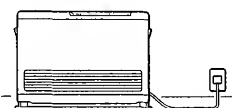
排気ガスに注意
愛がん動物や植木などに排気ガスをあてないでください。




禁止

（動物が死んだり、植木が枯れる原因になります）

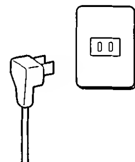
電源プラグは確実に差し込む
電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
（火災の原因になります）




確認

ぬれた手での抜き差しはしないでください。
（感電の原因になります）

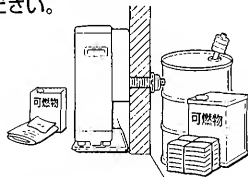
電源プラグのお手入れをする
ときどき電源プラグを抜き、ほこり（および金属物）を除去してください。




ほこりを取る

（火災の原因になります）

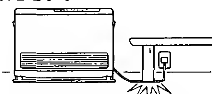
給排気筒付近の可燃物近接禁止
製品の周辺や給排気筒トップ周辺に可燃物を置かないでください。




禁止

（火災の原因になります）

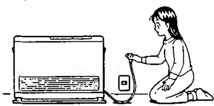
電源コードを傷めない
電源コードに無理な力を加えたり、物を乗せたりしないでください。また、コードを持って引き抜かないでください。




禁止

（火災や感電の原因になります）

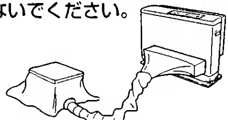
長期間使用しないときは電源プラグを抜く
長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。




プラグを抜く

（火災や予想しない事故の原因になります）

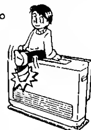
改造使用の禁止
温風をダクトなどで、こたつへ引き込むなどの改造はしないでください。




改造禁止

（火災や排気ガスが室内にもれる原因になります）

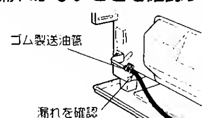
腰をかけたり、物をのせない
腰を掛けたり、物をのせたり、強いショックをあたえないでください。




禁止

（変形・故障・給排気部品のはずれる原因になります）

油漏れ確認
油タンク・ゴム製送油管・接合部および機器等から灯油漏れがないことを確認する。




油漏れ確認

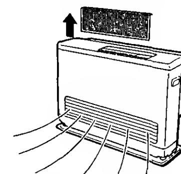
（灯油が漏れていると火災の原因になります）

安全のためのお願い

●図記号の意味は、次のとおりです。

	ガソリン厳禁		接触禁止
	禁止		指示に従い必ず行う
	分解禁止		電源プラグを抜く

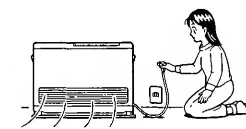
使用中にエアーフィルターをはずさない エアーフィルターをはずしたまま使用しない





（ほこりが機器内部に入り、故障の原因になります）

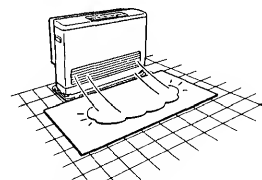
燃焼中は電源プラグを抜いたり、元電源（ブレーカー）を切らない





（余熱により故障する原因になります）

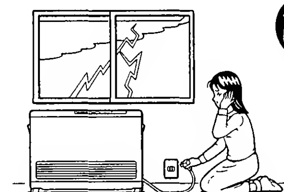
熱に弱い床面は保護する
熱に強いマット類を敷いてください。
熱に強いマットとは
例えばアクリルまたはレーヨン製（耐熱温度 180℃）などの足拭きマットがあります。





（床面が変色したりそりかえる）

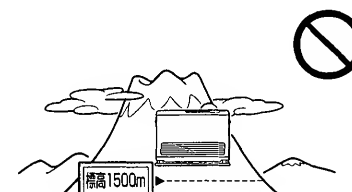
雷のとき 電源プラグを抜いてください





（故障するおそれがあります）

標高 1500m 以上の高地では使用しない





（異常燃焼の原因になります）

安全のためのお願い

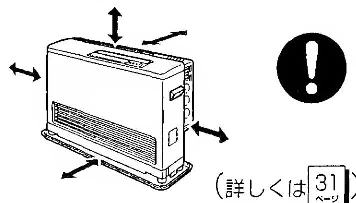
●図記号の意味は、次のとおりです。

(図記号)	ガソリン厳禁	(図記号)	接触禁止
(図記号)	禁止	(図記号)	指示に従い必ず行う
(図記号)	分解禁止	(図記号)	電源プラグを抜く

安全に使用するために

本体周辺の空間を確保する

（マントルピース内据付けについても空間を確保する）

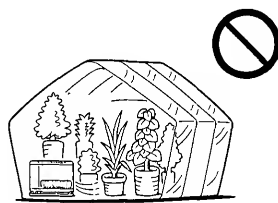


（詳しくは 31ページ）

居室の暖房以外の用途で使用しない

次のような場所では使わない

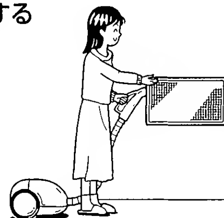
●乾燥室
●温室
●飼育室
●化学薬品を使用する場所



［お願い］ 灯油の廃棄処分は灯油をお買い求めになった販売店にご相談ください。

効果的に使用するために

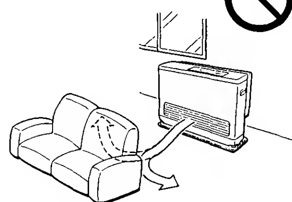
エアーフィルターのお手入れは、こまめにする



（暖まりにくいうえに燃料がむだになります）

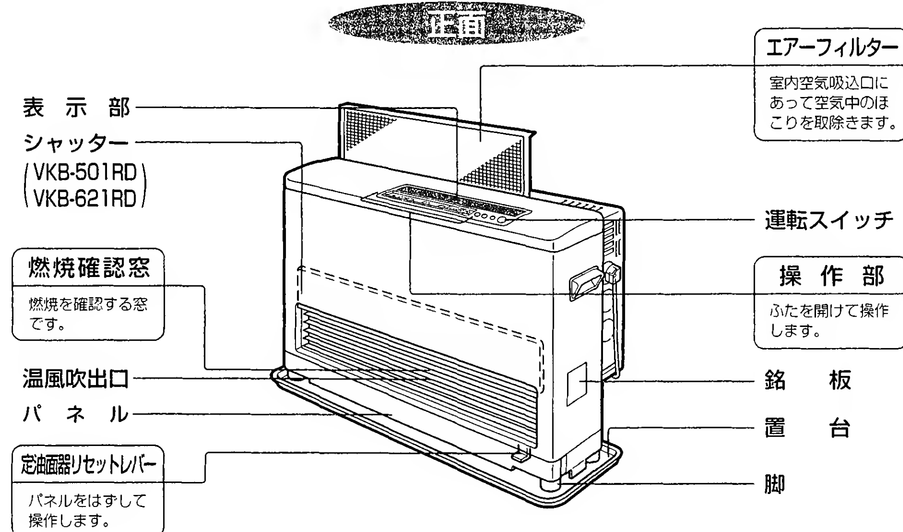
温風の循環を妨げない

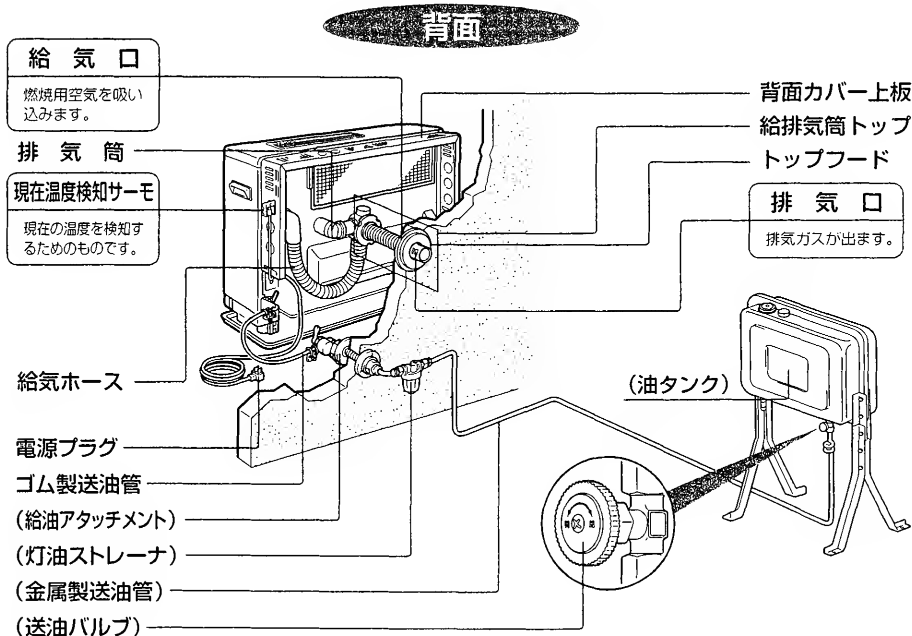
（室温調節が正しく作動しなくなります）



●クリーンヒーターを運転すると部屋が乾燥する場合があります。必要により加湿機を併用してください。

各部のなまえとはたらき





※（ ）のついている部品は別売りです

表示部・操作部のなまえとはたらき



表示部

ランプ表示

ランプ記号の意味は次のとおりです。
ランプ消灯 ○（表示の機能が停止中です）
ランプ点滅（表示の機能を待ち受け中またはエラーが発生したことを表わします）
ランプ点灯（表示の機能が作動中です）

フィルター清掃ランプ

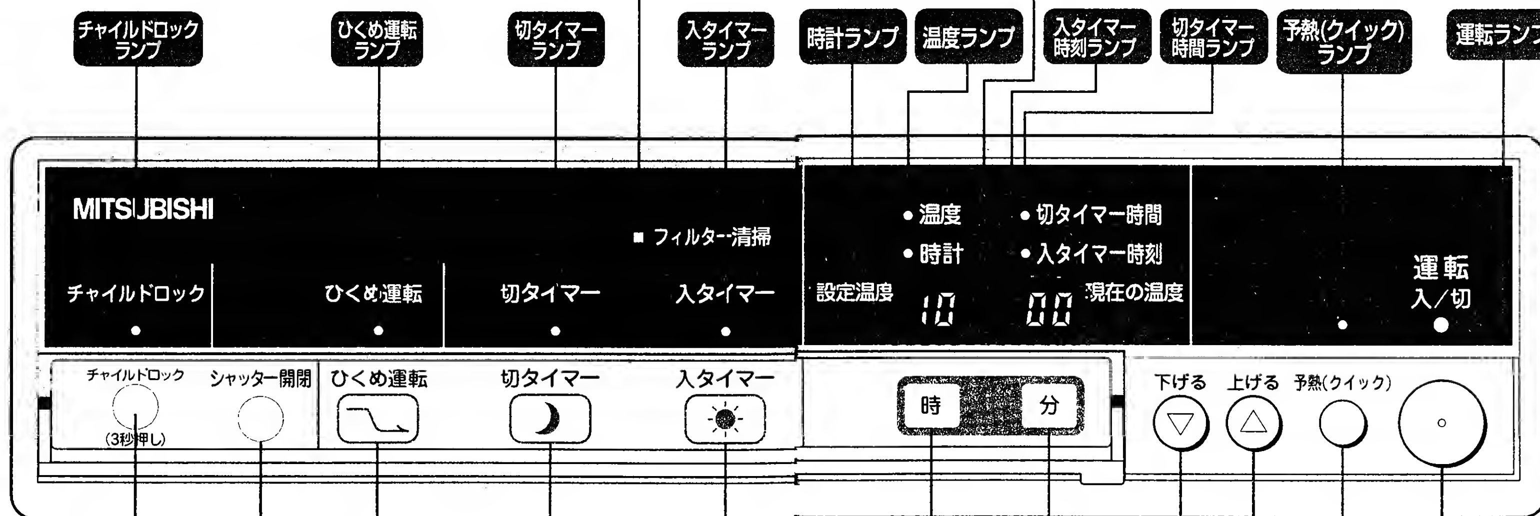
エアーフィルターが目づまりするとフィルター清掃ランプが点滅してお知らせします。そのまま運転を継続するとブザーが鳴って運転を停止します。 23ページ 26ページ

温度・時計表示部

運転中は温度表示をします。現在の温度が6℃未満のときは「L」、33℃以上のときは「H」を表示します。タイマーを設定するとタイマーの設定時間を表示します。運転スイッチが切のときは現在時刻を表示します。また、異常で運転停止したときは、エラー表示（故障・異常状態を表わす記号）を表示します。 14ページ 17ページ 18ページ 26ページ 27ページ

運転「切」後10分たったら表示が消えます。（待機時消費電力を少なくしています）

- 運転スイッチと予熱（クイック）スイッチ、チャイルドロックが「切」のとき、**10分以上ボタンの操作がなければ、自動的にすべてのランプを消灯します。**
  このときの待機時消費電力は0.9Wです。
- 消灯中にスイッチやボタンを押すと再点灯します。



操作部

シャッター開閉ボタン

運転スイッチが「切」のときこのボタンでシャッターの開閉ができます。温風吹出口の清掃などに使用します。（VKB-501R、VKB-621Rにはありません） 22ページ

切タイマーボタン

設定時間後（1～9時間）に運転を停止させることができます。温度・時計表示部には切タイマー時間が表示されます。 17ページ

入タイマーボタン

設定した時刻に運転を開始します。セットすると表示部には入タイマー時刻が表示されます。時計合わせがされていないと入タイマー運転を受付けません。 18ページ

時分合わせボタン

時計合わせや、切タイマー、入タイマーの時刻や時間設定で使います。 16ページ 17ページ 18ページ 19ページ

設定温度調節ボタン

運転スイッチが「入」のとき、14℃～30℃の範囲で設定温度調節ができます。上がるボタンを1回押すと1℃上がります。下がるボタンを1回押すと1℃下がります。設定温度表示部に設定温度が表示されます。 14ページ

運転スイッチ

運転の「入」と「切」を操作するスイッチです。 14ページ

チャイルドロックボタン

子供のいたずら防止ができます。このボタンを3秒間押し続けるとチャイルドロックランプが点灯しロックがかかり、運転スイッチの「切」予熱（クイック）スイッチの「切」以外はボタンを押しても受付けません。 21ページ

ひくめ運転ボタン

運転スイッチが「入」のとき、このボタンを押すとひくめ運転ランプが点灯します。燃焼量を少し低めに制限した静かな運転を行います。 20ページ

予熱（クイック）スイッチ

点火までの時間を短くしたいときに使います。灯油気化用ヒーターを予熱しておきますので（約120Wの電力消費）、運転スイッチを「入」にしたとき約30秒で点火します。 15ページ

使用前の準備(燃料・給油・運転開始前の準備・確認)

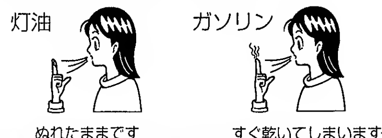
燃料

■必ずJIS1号灯油を使う

ガソリン、変質灯油、不純灯油などは、絶対に使用しないでください。

灯油とガソリンの見分けかた

指先につけて息をふきかけます。
(火の気のない所でしてください)



■変質灯油とは

- ●ポリタンクで昨シーズンより持ち越したもの。
- ●日光のあたる場所で長期間保管したもの。
- ●温度が高い場所で長期間保管したもの。

見分けかた

水よりも色がついていたら変質灯油です。
変質のひどいものは、黄色みを帯びたり、すっぱい臭いがします。

■不純灯油とは

- ●水やごみが混入したもの。
- ●灯油以外の油(天ぷら油、機械油、ガソリン等)が混入したもの。
- ●助燃剤等が混入したもの。

■誤って変質灯油、不純灯油を使用した場合は故障します

温度・時計表示部にエラー表示



販売店に修理依頼をする。

■油タンクの据付けの確認

油タンクの据付け・接続は販売店・工事店が火災予防条例などに基づき実施しますが、据付工事完了後お客さまご自身でもご確認ください。…31ページ

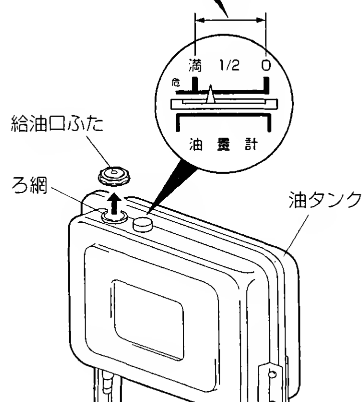
給油  警告 ガソリン厳禁

空になる前に灯油を入れてください。
(空になると配管途中に空気がたまって、油が流れなくなることがあります)

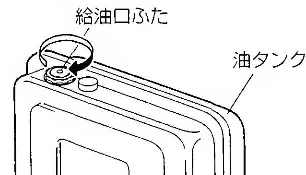
1 油タンクの給油口ふたをはずす。

2 給油口についている「ろ網」の上からこぼさないように灯油を入れる。

運転中も灯油切れをおこさないようこの範囲でご使用ください。
灯油切れをおこすと運転を停止して「E−01」のエラー表示が出ます
一度空になると配管途中に空気がたまり、給油をしても灯油が流れなくなることがあります
配管内の空気抜きをする必要があります
また、灯油切れになると「ボッボッ」と音がして臭いがしたり、すすが発生して故障の原因になります



3 給油口ふたを確実に閉める。



[お願い]	万一、こぼれた場合はよくふきとってください。

運転開始前の準備

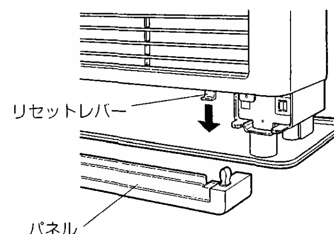
■定油面器のセット

1 パネルの両端を手前に引いてはずす。

2 定油面器のリセットレバーを1回下げる。

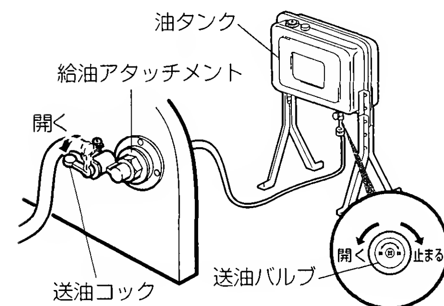
3 リセットレバーが元の位置に戻っているか確認する。

4 パネルを元に戻す。

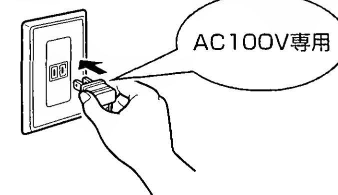


[お願い]	シーズン初めや本体に強い振動が加わり運転停止した後で再運転するときは、リセットレバーをもう一度下げてください。

■油タンクの送油バルブと給油アタッチメントの送油コックを開く



■電源プラグをコンセントに差し込む

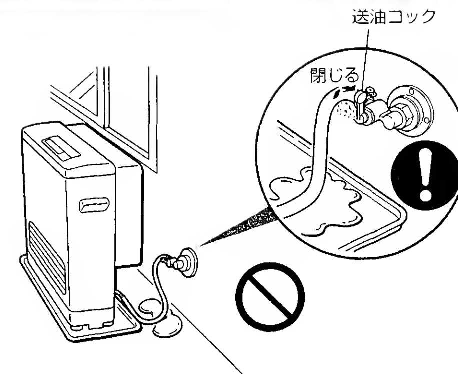


●専用のコンセントでご使用ください。他の電気製品と同じコンセントで使用すると、時計表示が進んだり、他の製品にノイズが入ったりする場合があります。

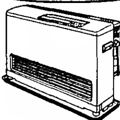
運転開始前の確認

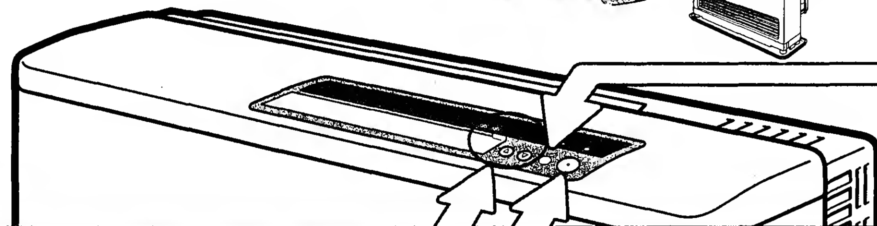
■製品や配管から油漏れがないか確認してください。

万一、油漏れしている場合は送油コックを閉じて、必ずお買上げの販売店に修理依頼、またはお近くの「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。

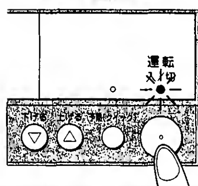


使いかた ふだんの使いかた



点火のしかた



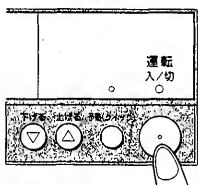
運転スイッチを押す

- 運転ランプが点灯します。
- シャッター付機種(VKB-501RD、621RD)はシャッターが開きます。
- 4～5分して点火、2～3分後に温風が出ます。

メモ

- 灯油気化用ヒーターが暖まるのに4～5分かかります。

消火のしかた



運転スイッチを押す

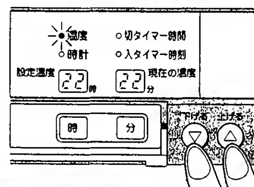
- 運転ランプが消灯します。
- 3～4分して送風が止まります。
- シャッター付機種(VKB-501RD、621RD)はシャッターが閉じます。
予熱(クイック)スイッチが「入」になっていると、シャッターは開いたままとなります。

メモ

- 外出するときは、必ず消火してください。
- 予熱(クイック)モードになっている場合は予熱(クイック)ランプが点灯したままです。

設定温度調節

現在の温度が設定温度より約2℃高くなると自動的に消火し、設定温度まで下がると自動的に点火します。
通常の運転時とひくめ運転時に設定温度調節ができます。
(ひくめ運転時は20ページ参照)



上げる
△ボタンを1回押すと1℃上がる

下げる
▽ボタンを1回押すと1℃下がる

設定温度表示部を見てお好みの温度にしてください。

メモ

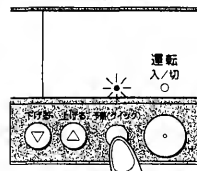
- 14℃～30℃の範囲で調節できます。
- 運転スイッチが「切」状態では設定温度調節はできません。

現在の温度表示について

6℃～32℃の範囲を表示します。
- 6℃未満の場合は「L」を表示
- 33℃以上の場合は「H」を表示

すぐ点火させるには

予熱(クイック)のしかた



予熱(クイック)スイッチを押す

- 灯油気化用ヒーターの予熱をします。
- 予熱(クイック)ランプが点灯し、予熱(クイック)モードになります。
- シャッター付機種(VKB-501RD、621RD)はシャッターが開きます。
- 再度予熱(クイック)スイッチを押すと解除され、ランプが消灯します。

メモ

- あらかじめ(6分以上前に)予熱(クイック)スイッチを押しておくと、灯油気化用のヒーターを予熱しておきますので、運転スイッチを押すと約30秒で点火します。(温度条件により1分程度かかる場合があります)

知っ得情報

予熱(クイック)について

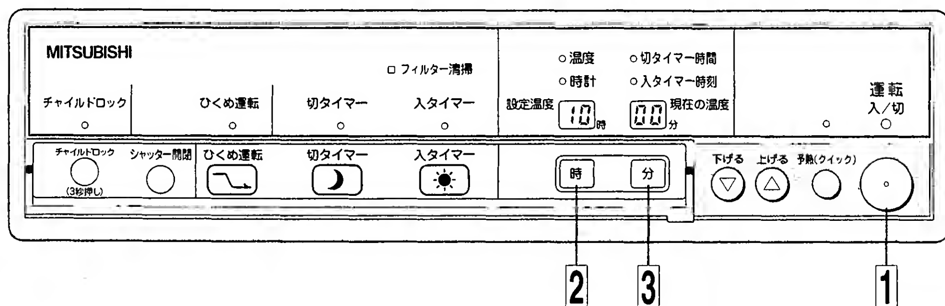
- 予熱(クイック)スイッチは、前もって押しておくスイッチです。
運転スイッチを「入」にする直前に押しても効果はありません。(灯油気化用ヒーターの予熱に4～5分かかります)
- 予熱(クイック)スイッチを押した状態で24時間放置すると自動的に予熱(クイック)が解除され、予熱(クイック)ランプが点滅します。(予熱(クイック)スイッチをもう一度押すと点滅が消えます)
※予熱(クイック)中は約120Wの電力を消費しますので、切り忘れによる電力消費のムダを防止します。
- 予熱(クイック)は外出のときなどにお使いいただくと便利ですが、通常のご使用では、節約のため入タイマーでご使用になることをおすすめします。
- 運転中に予熱(クイック)スイッチを押しても、予熱(クイック)待機中の消費電力は消費されません。
- 予熱(クイック)待機中は製品の上面が暖かくなります。
- 予熱(クイック)待機中は予熱(クイック)スイッチが「入」になっていることをお知らせするため、シャッターが開いています。シャッター開閉ボタンで閉じることはできません。(VKB-501RD、621RD)

こんなときは故障・異常ではありません

- 運転中または停止後に「カチッ」と言う金属音がすることがあります。これは燃焼部分の金属が膨張・収縮するときの音で異常ではありません。
- 初めて運転するときは温風吹出口から煙や臭いが出ます。燃焼器についた油やほこりの焼ける臭いです。2～3日でなくなりますので部屋の換気をしながらご使用ください。
- 新築家屋では暖房により建材から異臭を放つことがあります。臭気が無くなるまで部屋の換気をしながらご使用ください。
- 初めて運転するときの点火動作時「カタカタ」としばらく音がしますが、これは電磁ポンプが作動する音で異常ではありません。また、油タンクに灯油がなくなった後も同様の音がします。
- 現在の温度表示が設定温度より約2℃高い場合は運転(燃焼)しません。このとき温度表示と運転ランプが点灯しています。
- 運転中、停電があった後に再度通電すると表示部に「E-00」が表示されます。運転スイッチを押し直してください。「設定温度」、「時計時刻」、「入タイマーの時刻」、「切タイマーの時間」は停電前の設定を記憶しています。
- 停電復帰後の時計時刻はずれている場合がありますので、時計合わせをしてください。……16ページ

いろいろな使いかた

時計合わせのしかた



時計合わせは運転スイッチを「切」にして行います。

例】　14時30分に合わせる場合

表示部・操作部

メモ

1 運転スイッチを「切」にする

● 時計ランプが点灯します。

2 時ボタンを押す

●時計ランプが点滅します。

●「14」を表示させる。

メモ:
- 工場出荷時は[10]　[00]です。
- 時ボタンを押すごとに時計表示部が 0→1・・・・・・23 と1時間ずつ切換わります。
- 押し続けると連続して変わります。

3 分ボタンを押す

●「30」を表示させる。

メモ:
- 分ボタンを押すごとに分表示部が 00→01・・・・・・59 と1分ずつ切換わります。
- 押し続けると連続して変わります。

4 時刻合わせが終わると5秒後に時計がスタートします。

●時計がセットされます。

●時計ランプが点滅から点灯に変わります。

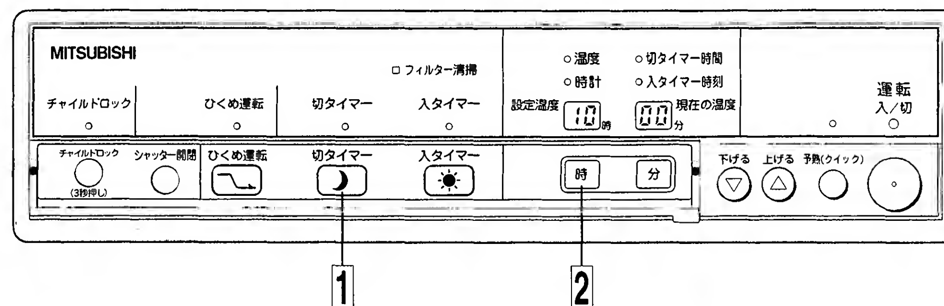
メモ:
- 運転スイッチを「入」にすると、直ちに時計がスタートします。

知っ得情報

- 時計セット忘れ防止のために次の処置がされています。
  - ■ 時計合わせ中に5秒間ボタンが押されないとき、表示されている時刻で時計がセットされます。
- 時ボタンと分ボタンを同時に2秒以上押すと、[--]　[--]を表示し時計合わせされていない状態になります。
- チャイルドロックがセットされている場合はチャイルドロックを解除してください。
- 電源プラグ抜き差し時、停電後は時計表示が点滅しています。再度、時計を合わせ直してください。

いろいろな使いかた

切タイマー運転のしかた



運転スイッチを「入」にします。

例】　3時間後に運転を停止する場合

表示部・操作部

メモ

1 切タイマーボタンを押す

●切タイマーランプが点灯します。

●切タイマー時間ランプが点滅します。

メモ:
- 工場出荷時は[-]　[ ]です。

2 時ボタンを2回押す

●「3」を表示させる。

メモ:
- 時ボタンは押すごとに時計表示部が 1→2・・・・・・9 と1時間ずつ切換わります。
- 「分」は設定できません。

3 切タイマー時間合わせが終わると切タイマーがスタートします。

●切タイマー時間ランプが点滅から点灯に変わります。

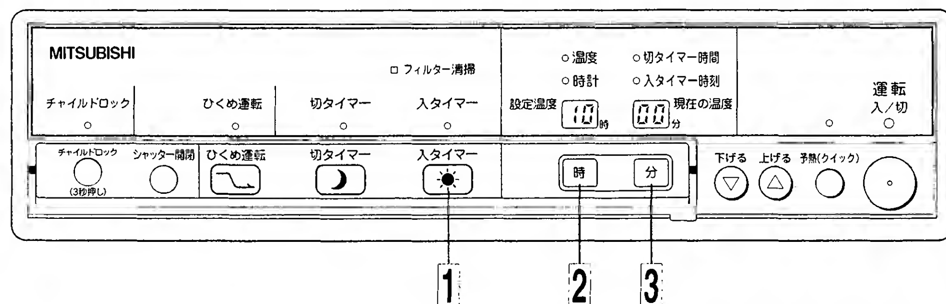
メモ:
- 運転停止したときは時計表示部に「OFF」を表示し、運転ランプと切タイマーランプは点灯のままです。
- 切タイマーボタンを押して切タイマーを解除したときは、切タイマーランプが消灯し、通常運転になります。

時計表示部に「3」を表示し、3時間経過後、運転を停止します。

知っ得情報

- 切タイマーが解除されるとき
  - ■ 運転スイッチが「切」になったとき　■ 切タイマーボタンを押したとき
- 切タイマーで運転が停止した後に運転するときは運転スイッチを入れ直すか、切タイマーボタンを押して切タイマー運転を解除します。
- チャイルドロックがセットされている場合はチャイルドロックを解除してください。

入タイマー運転のしかた



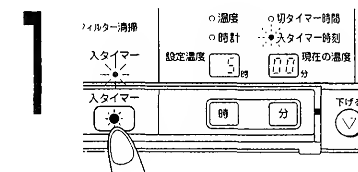
入タイマー‥‥何時に暖房運転を開始させるかを決めるタイマーです。

時計合わせがされている状態で運転スイッチを「入」にします。

例】 6時30分に設定する場合

表示部・操作部

1



入タイマーボタンを押す

●入タイマーランプが点灯します。

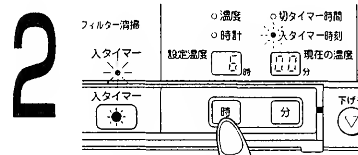
●入タイマー時刻ランプが点滅し、入タイマー時刻を表示します。

メモ

● 入タイマーボタンは押すごとに
入タイマー入⇔入タイマー解除
と切換わります。

● 切タイマー運転で「OFF」表示しているときも受付けます。

2



時ボタンを押す

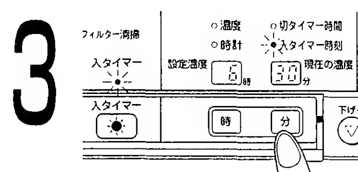
●「6」を表示させる。

● 時計合わせの項参照 16ページ

● 押し続けると連続して変わります。(0~23まで表示可能)

● 工場出荷時は
[5] [00]です。

3



分ボタンを押す

●「30」を表示させる。

時刻合わせが終わると5秒後に入タイマーがスタートします。

●入タイマー時刻ランプが点灯します。

● 1回押すと5分進みます。

● 押し続けると5分ごとに連続して変わります。

● 運転開始時間は1度設定すれば記憶されます。

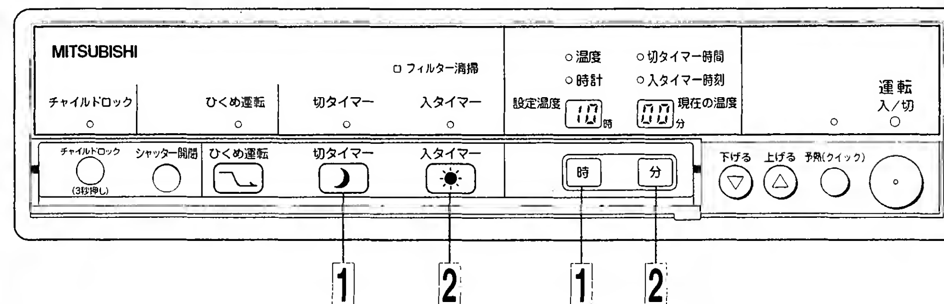
⇩

時計表示部に[6] [30]を表示し一旦運転が停止します。6時30分の少し手前の時刻にウォーミングアップ運転により運転を開始し、6時30分から通常運転になります。 19ページ

知っ得情報

● 時計合わせがされていない状態([--] [--]表示または時計表示が点滅)では入タイマー運転を受付けません。このとき「ピピピッ」とブザー音が鳴ります。
時計合わせを行った後、入タイマーボタンを押してください。

切タイマー・入タイマーの組合わせ運転のしかた



おやすみ前に切タイマーで運転を停止し、翌朝お目ざめの時間に入タイマーでお部屋を暖めるときなどに使用できます。

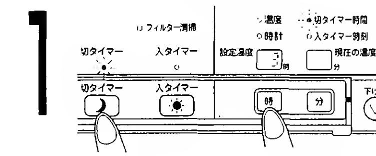
●入タイマーで運転を開始し、切タイマーで運転を停止する組合わせ運転はできません。

時計合わせがされている状態で運転スイッチを「入」にします。

例】 3時間後に運転停止し、8時30分に運転を再開させる場合

表示部・操作部

1



運転中に切タイマーボタンを押す

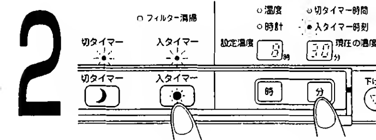
●切タイマーランプが点灯します。

●「3」を表示させる。

メモ

● 切タイマー運転のしかた。 17ページ

2



入タイマーボタンを押す

●入タイマーランプが点灯します。

● [8] [30]を表示させる。

● 入タイマー運転のしかた 18ページ

⇩

時計表示部に「3」を表示し、3時間経過後運転を停止し、[8] [30]を表示します。8時30分になると通常運転に戻ります。

切タイマー・入タイマーの組合わせ運転のとき、入タイマー時刻を変更するには入タイマーボタンを押してから時ボタン、分ボタンを押して変更します。

知っ得情報

ウォーミングアップ運転とは

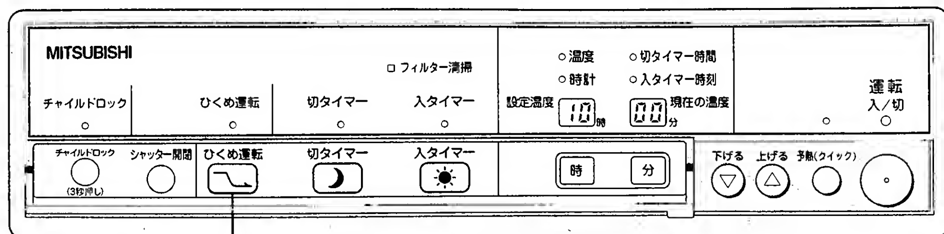
入タイマー設定時刻の30分前に室温を検知し、その結果により右表のように一定時間早目に低い燃焼量で運転を開始する運転です。

30分前の室温	5℃未満	5℃~15℃未満	15℃以上
運転開始時刻	24分前	14分前	4分前

● 現在時刻から30分以内に入タイマー設定時刻が設定されていると、ウォーミングアップ運転は行わず、入タイマー時刻に運転を開始します。

いろいろな使いかた

ひくめ運転のしかた

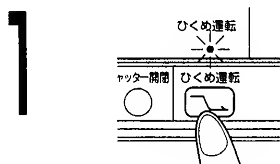


ひくめ運転は、燃焼量を少し低めに制限することで、運転音をおさえた運転を行います。
就寝中の暖房などにおすすめします。

運転スイッチを「入」にします。

表示部・操作部

1



ひくめ運転ボタンを押す

●ひくめ運転ランプが点灯します。

メモ

- VKB-501R・RD 最大燃料消費量を約80%に制限します。
- VKB-621R・RD 最大燃料消費量を約70%に制限します。
- 切タイマー・入タイマーの組合わせ運転ができます。
- もう一度ひくめ運転ボタンを押すと解除され通常運転に戻ります。

知っ得情報

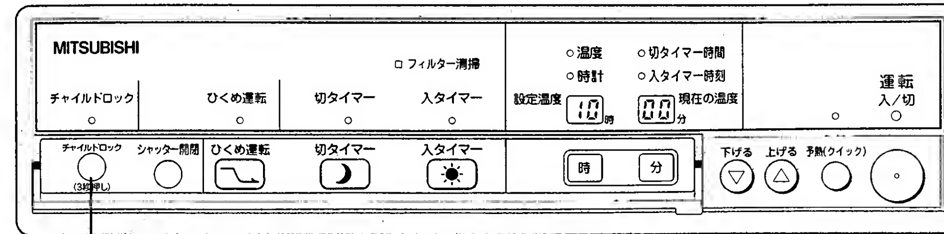
- ひくめ運転の設定温度は30℃まで設定できますが、燃焼量を少し低めに制限した運転をしますので現在の温度は設定温度まで上がらないことがあります。
- 運転スイッチを「切」にするとひくめ運転は解除されます。

現在温度検知サーモについて

- **室内の温度計と現在の温度表示が合わない**
  現在の温度は現在温度検知サーモが測定した温度を表示しています。室内の他の温度計とは測定位置が異なるため一致しない場合があります。
  現在の温度表示が設定温度より2℃高くなると消火します。
- **室温コントロールが安定しない**
  製品の現在温度検知サーモ部に温風が流れていることがあります。現在温度検知サーモを温風の影響のないところに移動してください。

いろいろな使いかた

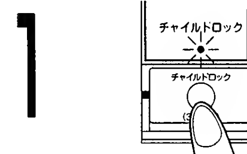
チャイルドロックについて／風向調節



子供のいたずら防止等にチャイルドロックをかけるとボタンを押しても受付けません。
（運転スイッチと予熱（クイック）スイッチを除く）

表示部・操作部

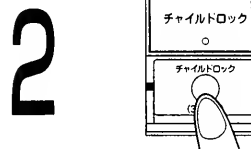
1



チャイルドロックボタンを3秒以上押し続ける

●チャイルドロックランプが点灯します。

2



解除するには チャイルドロックボタンを3秒以上押し続ける

●チャイルドロックランプが消灯します。

メモ

- ロックがかかるもの
  - ひくめ運転
  - 切タイマー
  - 入タイマー
  - 時計
  - 設定温度
  - シャッター開閉
  - 運転スイッチの「入」操作
  - 予熱（クイック）スイッチの「入」操作
- ロックがかからないもの
  - 運転スイッチの「切」操作
  - 予熱（クイック）スイッチの「切」操作

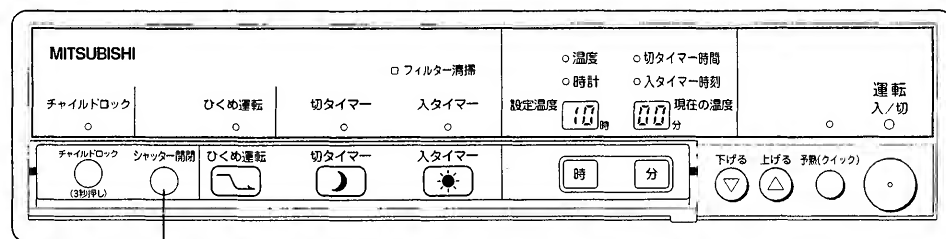
知っ得情報

- チャイルドロックをかけているとき、運転スイッチまたは予熱（クイック）スイッチを入れると運転ランプまたは予熱（クイック）ランプが点滅します。
  チャイルドロックを解除してから、運転スイッチまたは予熱（クイック）スイッチを押し直してください。

風向調節

風向調節はできません。温風吹出口のルーバーはそのままでご使用ください。

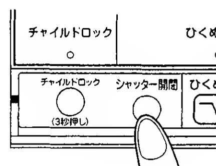
シャッターの使いかた(VKB-501RD VKB-621RD)/停電のとき



シャッター開閉‥‥温風吹出口のお手入れなどのために、停止中にシャッターを開閉することができます。
運転スイッチを「切」にして行います。

表示部・操作部

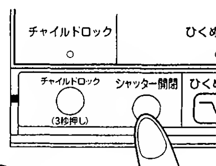
1



シャッター開閉ボタンを押す

●自動的に開きます。

2

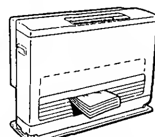


もう一度 シャッター開閉ボタンを押す

●自動的に閉じます。

メモ

● シャッターに物をはさまない。



(故障の原因になります)

知っ得情報

シャッターは次のとき開いたままになります。(シャッター開閉ボタンで閉じることはできません)

● 運転スイッチまたは予熱(クイック)スイッチが「入」のとき
●切タイマー運転により、運転を停止した後(運転スイッチが「入」状態のため)
●入タイマー運転の待機中のとき(運転スイッチが「入」状態のため)
●運転スイッチ「切」で消火後3〜4分間送風が止まるまでの間

停電のとき

停電または電源プラグを抜いたときは、再通電後時刻設定がずれています。再度時計合わせを行ってください。

「E-00」点滅表示をしているとき	運転スイッチおよび予熱(クイック)スイッチを「切」にすると「E-00」点滅表示が時計表示の点滅に変わります。この状態で時計合わせを行ってください。 16ページ
時計表示が点滅しているとき	時計合わせを行ってください。 16ページ

次の設定は停電前の設定を記憶しています。
●設定温度 ●入タイマーの時刻 ●時計時刻 ●切タイマーの時間

日常の点検・手入れ

点検・手入れのときの注意

●必ず運転スイッチを「切」にして運転を停止し、製品が冷えた状態で行ってください。
●お手入れの際はけが防止のために手袋の着用をおすすめします。

■シーズンはじめ

●給気ホース・排気筒

1.背面カバー上板をはずして、給気ホース・排気筒の接続箇所がはずれていないか確認する。
2.排気筒と可燃物(壁など)との離隔距離を確認する。………… 31ページ

●給排気筒トップ

屋外の給排気筒トップ先端がくもの巣やビニール袋などでふさがれていないか点検する。

●定油面器リセット

リセットレバーを下げる。………… 13ページ

●時計合わせ

時計合わせのしかたにより設定する。… 16ページ

■1週間に1回程度

●エアーフィルターの清掃

エアーフィルターを、図のように取りはずし、掃除機などでほこりを取り除く。

温風吹出口から風が出ていないことを確認してから行う。送風中に行うと本体内部にほこりが入ることがあります。



■使用のたびに

●排気ガス

排気ガスのにおいや、目がチカチカしないか点検する。排気ガスが室内に漏れていると一酸化炭素中毒のおそれがあり非常に危険です。

●油漏れ、油のたまり、油のにじみ

ゴム製送油管や置台に油漏れ、油のたまり、油のにじみがないか点検する。

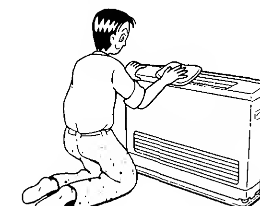
●周囲の可燃物・引火物

本体の上や周囲・給排気筒トップの周辺に可燃物、引火物がないか点検する。

■1か月に1回以上

●外観の清掃

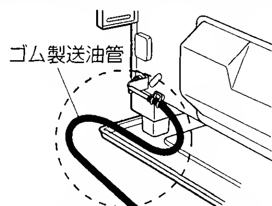
製品外観・置台・温風吹出口などの汚れは乾いたやわらかい布などできれいにふきとる。
シンナー・アルコール・ベンジンなどは使用しないでください。



日常の点検・手入れ

■1シーズンに2〜3回

●ゴム製送油管
ひび割れがないかを確認する
ゴム製送油管は劣化することにより、ひび割れが生じ油漏れの原因になります。
ひび割れがなくても3年に1度必ず新しいゴム製送油管に交換してください。
交換はお買上げの販売店またはお近くの「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。



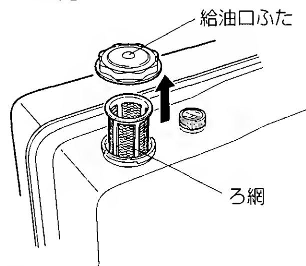
●ろ網
灯油で洗う

1 **給油口ふたをはずす**

2 **ろ網を取りはずす**

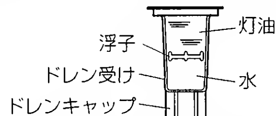
3 **きれいな灯油で洗う**

4 **元通り、ろ網と給油口ふたを取付ける**



[お願い]	水では洗わないでください。

●油タンクの水抜きを行ってください
油タンク内の空気に含まれる水蒸気が温度変化によって結露したり、雨の日の給油等で油タンク内に雨水が入る場合があります。
当社製の油タンクでは、ドレン受け内の赤い浮子が浮き上がってお知らせします。
水が入ったまま放置すると、凍結してドレン受けが破損したり、製品内に流入して定油面器を腐食させるなどして油漏れの原因になりますので、早めに水抜きを行ってください。
ドレン受けのない油タンクをご使用の場合は、1シーズンに1〜2回、油タンク底部の水抜きバルブから水抜きを行ってください。
・浮子は灯油と水の中間の比重でできており、浮子より下側が水です。
・浮子が中ほどまで浮き上がったら水抜きをする。

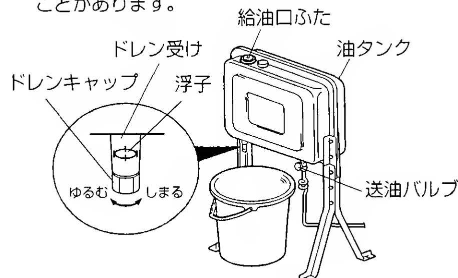


1 **ドレン受けの下に大きめの容器を置く**

2 **ドレンキャップを半回転ほどゆるめると水が出ますので2〜3秒後に一度閉める**
・ドレンキャップは取りはずさないでください。（取りはずすと油タンク内の灯油が大量に出てしまいます）
・浮子がドレン受けの底に沈めば水がすべて抜けています。

3 **浮子がまた浮き上がる（水が完全に抜けていない）場合は、もう一度2項の操作を行う**
・浮子がドレン受けの底に沈むまでこの操作を行う

4 **水が抜けたらドレンキャップを元通りしっかり締め付ける**
・工具などを使用すると、ドレンキャップが破損することがあります。



定期点検



使用される場所や条件、また使用時間により消耗・劣化する部品があります。
修理資格者〔(財)日本石油燃焼機器保守協会(☎03-3499-2928)で行う技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)など〕のいる店で定期点検を受けてください。
安全にお使いいただくために製品の状態を点検診断するものですから必ず受けてください。

いつ
2シーズン毎
ただし、条件により1シーズン毎の点検が必要となる場合もあります。
湿度の高いところ
ほこりの多いところ(厨房・製綿工場など)
温泉地域などでご使用の場合

どこへ
お買上げになった販売店
またはお近くの「三菱電機 修理窓口」へ

費用
お買上げの販売店にご相談ください。
定期点検の結果、部品交換や修理等が必要な場合は、処置内容と費用についてお客さまにご相談申しあげます。

内容

定期点検の内容	項目
据付け状態、給排気回りの点検・確認	●製品の据付け・使用状態 ●給排気筒の接続とつまり ●送油経路部の油漏れ ●給排気筒トップのつまり
安全装置および運転動作の点検・確認	●安全装置の働き ●操作部品や動く部品の働き ●運転動作の点検
環境・使用時間により劣化しやすい部品の点検・交換	●給排気系部品、電気接点部品などの点検 ●点火電極、炎検知器などの点検 (劣化の状態により交換の場合もあります)
製品の清掃・整備	●本体内部 ●油タンクの水抜き ●温風吹出口

地震などの災害が発生したときの点検

☆地震などにより製品に振動、衝撃が加わったときは、運転をする前に必ず次の点検を実施してください。
点検内容
●給排気回りのはずれ、排気ガス漏れの確認(臭いで確認)
●送油経路部の油漏れ確認
☆点検で異常が見つかったときや、点検したのち使用しているときに排気ガスのにおいがしたり、目がチカチカするときは使用を中止してお買上げの販売店またはお近くの「三菱電機 修理窓口」へ修理依頼してください。

故障・異常の見分けかたと処置方法

■表示ランプにより異常をお知らせします

表示	原因	処置方法
運転ランプが点灯しない	電源プラグがコンセントから抜けている	電源プラグをコンセントに確実に差し込む
	温風吹出口がしゃ閉されて、**過熱防止装置**が作動している	温風吹出口のしゃ閉物を取り除く
	異常過熱防止装置が作動している	お買上げの販売店にご相談ください
	異常着火検知装置が作動している	
フィルター清掃ランプが点滅する	エアーフィルターにほこりがつまっている	エアーフィルターを清掃する
	温風吹出口がしゃ閉されている	温風吹出口のしゃ閉物を取り除く
E－12	エアーフィルターにほこりがつまって**過熱防止装置**が作動した	エアーフィルターを清掃する
	温風吹出口がしゃ閉されて**過熱防止装置**が作動した	温風吹出口のしゃ閉物を取り除く
E－00	**停電安全装置**が作動した	運転スイッチを押し直し、時計を合わせる ……16ページ 予熱(クイック)スイッチが「入」になっていたら一旦「切」にしてから行ってください
	温風吹出口がしゃ閉されて**過熱防止装置**が作動した	温風吹出口のしゃ閉物を取り除き運転スイッチを押し直し、時計を合わせる ……16ページ 予熱(クイック)スイッチが「入」になっていたら一旦「切」にしてから行ってください
E－01 (**点火安全装置・燃焼制御装置**)	定油面器がセットされていない	定油面器をセットする ……13ページ
	給油アタッチメントの送油コック・フィルター付コック・油タンクの送油バルブが閉まっている	閉められいてるバルブおよびコックを開く
	油タンクに油がない	給油する ……12ページ
	油タンクに水が入っている	油タンクの水抜きをする ……24ページ
	配管途中に凹凸配管がある	凹凸配管をなくす
	フィルター付コックにゴミが詰まって油が流れない	掃除をする
	給排気筒トップの先端がふさがれている	先端のしゃ閉物を取り除き運転スイッチを押し直す
	油タンク据付け高さが規定外である	お買上げの販売店にご相談ください
E－06	電源に異常がありませんでしたか？	電源プラグをコンセントに確実に差し込み直す
E－13	異常燃焼している(**異常燃焼検知装置**の作動)	給排気筒トップの給気口・排気口が異物でふさがれていないか確認し、異物を取り除いてから運転スイッチを押し直す
	変質灯油、不純灯油の混入	お買上げの販売店にご相談ください

表示	原因	処置方法
E－16	シャッターに障害物などがあたり正常に作動していない	障害物を取り除き運転スイッチを押し直す
E－17	強い地震や衝撃を受けて**対震自動消火装置**が作動した 対震自動消火装置は震度5以上の地震があると作動します。	『地震などの災害が発生したとき』の点検項目を確認し運転スイッチを押し直す ……25ページ
E－02	マイコン故障	電源プラグを抜き、お買上げの販売店に表示の内容をご連絡ください
E－03　E－04	気化ヒーター断線、ヒーター回路故障	
E－05	炎検知回路故障	
E－07	温風センサー故障	
E－08	ポンプ回路誤動作	
E－14	燃焼ファン回転数異常	
E－09	排気筒がはずれていませんか？ 古い排気筒で延長排気していませんか？ 排気筒の接続部にストッパーはつけられていますか？ 排気筒はずれ検知リードは正しく取付けられていますか？	お買上げの販売店にご連絡ください

※ **運転スイッチを押し直す処置方法で、予熱(クイック)ランプが点滅している場合は、予熱(クイック)スイッチを切りにした後、運転スイッチを押し直してください。**

こんな症状のときは

使用を中止しお買上げの販売店に修理依頼してください。

症状	予測される故障
燃焼確認窓が『すす』で汚れて炎がみえない	異常燃焼をしている
使用中に『ボーン』という大きな音がする	部品が故障している
排気ガスのにおいがしたり、目がチカチカする	排気ガスが室内にもれている

■故障かな？ 次の症状は故障ではありません

	症状	原因
点火時	すぐ点火しない	予熱時間約4～5分必要です 予熱(クイック)を使用すれば約30秒で点火します
	ピシッピシッと音がする ゴツンというような音がする	燃焼器の熱伸縮音がすることがありますが異常ではありません
	運転スイッチ『入』であるのに点火しない	現在の温度が設定温度より高いと点火しません 設定温度を上げてください

故障・異常の見分けかたと処置方法

■故障かな？ 次の症状は故障ではありません

	症状	原因
燃焼時	室温調節がうまくいかない	●家屋の構造や据付け状況によっても部屋の温度と異なることがあります。 ●温度調節がうまくいかない場合は背面カバーに取付けてあるサーモカバーを上方にスライドしてはずし、温風、直射日光や冷風の影響を受けない場所に木ネジまたは、両面テープで固定してください。 ●サーモリード線は無理に引っ張らないでください。 現在温度検知サーモ
	部屋が暖まらない	ひくめ運転になっていませんか ひくめ運転は、燃焼量を少し低めに制限して運転しますので、設定温度まで上がらない場合があります
	設定温度調節などができない	チャイルドロックがかかっていませんか チャイルドロックを解除してから操作してください
	黄色の炎が見える	強燃焼や弱燃焼のときなどに発生することがありますが、異常ではありません
	5分に一回程度温風が変化する	燃焼制御装置が働いているためです
消火時・その他	ピシッピシッと音がする ゴツンというような音がする	燃焼器の熱伸縮音がすることがありますが異常ではありません
	運転スイッチ『切』で送風が止まらない	燃焼余熱で本体が暖かいためしばらくすると送風が止まります
	運転スイッチ『切』でシャッターが閉まらない（VKB-501RD・621RD）	燃焼余熱で本体が暖かいためしばらくすると送風が止まり、シャッターが自動的に閉まります
		予熱(クイック)スイッチが『入』になっているときはシャッターは閉まりません
	時刻表示が進む	同一電源を使用している機器がノイズを発生していませんか ノイズを発生している機器を取り除くなどのノイズ対策を行ってください
	時計表示が点滅する	運転停止中に停電があった。または、電源プラグの抜き差しがあった 時計合わせを行ってください ……16ページ
	すべてのランプが消灯している	待機時電力低減制御が作動しています。消灯中にスイッチやボタンを押すと再点灯します。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてください。その後お買上げの販売店にご相談ください。

部品交換のしかた

長期間のご使用で、消耗、劣化しやすい部品があります。
お買上げの販売店、またはお近くの「三菱電機 修理窓口」にお問い合わせください。
修理資格者〔(財)日本石油燃焼機器保守協会で行う技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)など〕のいる店で修理いたします。不完全な修理は危険です。

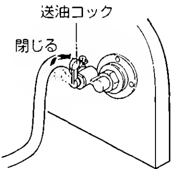
■消耗、劣化しやすい部品

- ●各種パッキン、排気筒接続用Oリング「呼びP34(JIS B2401 4種D)」
- ●点火電極、炎検知器(フレームロッド)など
- ●給排気系部品　●バーナー
- ●電磁ポンプ　●燃焼系部品
- ●ゴム製送油管(3年に1度必ず新品と交換してください)

保管(長期間使用しない場合)

■長期間使用しないとき(シーズン終了時)は、次の要領でお手入れしてください。
製品は据付けたままにしてください。

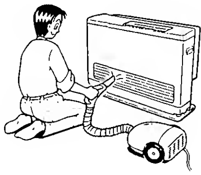
1 シャッター開閉ボタンを押してシャッターを閉く。(VKB-501RD・VKB-621RD)



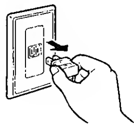
2 給油アタッチメントの送油コックを「閉」にする。
●ゴム製送油管の劣化による油漏れを防止するため、必ず送油コックを閉めてください。
●油タンクの送油バルブを閉じる場合は、給油アタッチメントの送油コックは閉じないでください。

油タンクの送油バルブと、給油アタッチメントの送油コックの両方を「閉」にすると、灯油配管の両端が閉じた密閉状態となり、夏場に周囲の温度が上昇すると、内部の灯油が膨張して内部の圧力が高くなり、接続部などから灯油が僅かに漏れる場合があります。

※オイルリフターをご使用の場合は、給油アタッチメントの送油コックは閉じてください。
●油タンク内に水が入っている場合は、水抜き(24ページ参照)を行い、**残った灯油はそのまま油タンク内に保管してください。**
●ゴム製送油管をはずして製品を保管する場合は、ゴム製送油管内の灯油を抜いてください。
抜いた灯油の処分は灯油をお買求めになった販売店にご相談ください。



3 製品外観、エアーフィルター、温風吹出口の掃除をする。



4 シャッター開閉ボタンを押してシャッターを閉じる。(VKB-501RD・VKB-621RD)

5 電源プラグをコンセントから抜く。

[お願い]	●どうしても取りはずして保管するときは湿気やほこりの少ないところに保管してください。 再び据付けるときは必ずお買上げになった販売店に依頼してください。 お客さまご自身では、据付工事をしないでください。 ●製品内部の清掃は必ずお買上げの販売店に依頼してください。

据付け・移設工事は販売店に依頼する

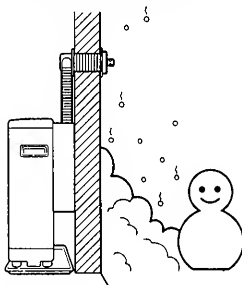
据付けや移設工事は販売店または据付業者に依頼し、お客さまご自身では行わないでください。

据付場所の選定

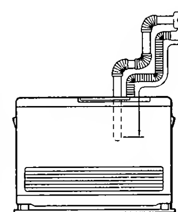
製品の据付けは販売店・工事店が火災予防条例などに基づき実施していますが据付工事完了後、販売店・工事店とともにお客さまご自身でもご確認ください。

[お願い]

積雪の多い地方では、積雪時に給排気筒トップが雪でふさがれないような取付場所を選定してください。
厳寒地域では給排気筒トップにつららがつくことがありますので注意してください。

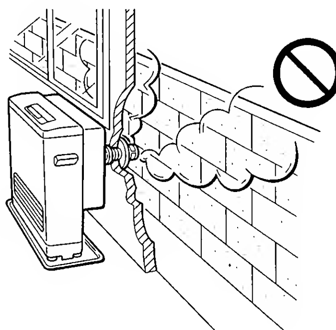



給排気筒を延長する場合は、3m3曲がり以下で取付けられる場所を選定してください。

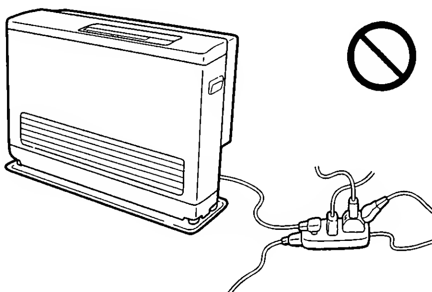




排気ガスがよどまないか確認してください。
排気ガスを再度吸い込んで異常燃焼を起こすことがあります。



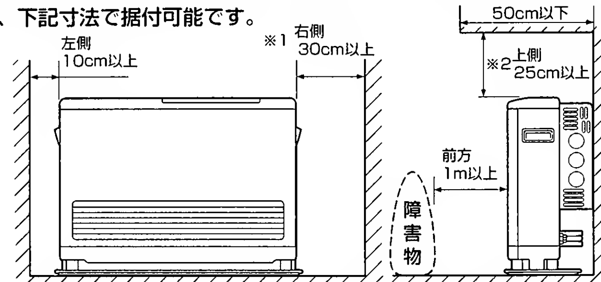

タコ足配線で使わないでください。
電源コンセント(AC100V)は専用でお使いください。




製品と周囲との距離

製品を据付ける場合は、石油燃焼機器の設置基準〔(財)日本石油燃焼機器保守協会〕で決められている下図の可燃物との距離を必ずとってください。
アフターサービス、定期点検、更に給排気回りの点検を行うためにも必要です。

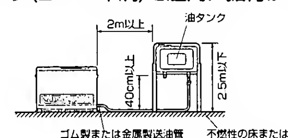
この製品は(財)日本燃焼機器検査協会の防火性能認証を受けたものですので、上側60cm以上の制限を受けず、下記寸法で据付可能です。



本体後面の空間距離は「10cm以上」必要です。本体付属の背面カバーで「10cm以上」が確保できます。背面カバーが壁面に密着していることを確認してください。

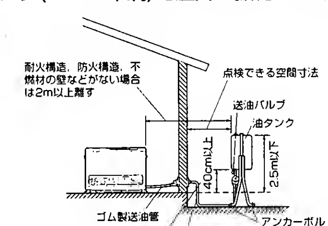
※1. 左側・上側のいずれかで、裏面点検のため30cmが確保できる場合は、10cmまで近接可能です。
※2. 中折れフィルター(VGZ-17FT)を使用すれば、15cmまで近接可能です。

油タンク(200L未満)を屋内に据付ける場合



- 油タンクは、畳、ジュータンなどの上に据付けないでください。
- 油タンクは、製品との間に防火上有効な壁などがない場合には2m以上離してください。
- 油タンク落差は上図のように40cm以上、2.5m以下としてください。低すぎると油が製品に供給されず、また高すぎると定油面器内で灯油が遮断され燃焼を停止したり、定油面器から油がこぼれることがあります。大型タンクを戸外に据付ける場合も、右図の落差を守ってください。
- 付属のゴム製送油管が短い場合は、当社サービス部品のゴム製送油管3m品(M45508260)をご使用ください。
  - ·油タンク屋内設置の場合　製品　－　油タンク間
  - ·油タンク屋外設置の場合　製品　－　給油アタッチメント間

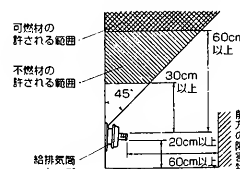
油タンク(200L未満)を屋外に据付ける場合

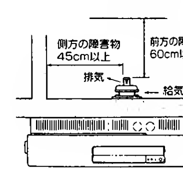


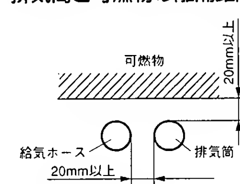
- 油タンクはアンカーボルトで床に固定するなど、転倒防止の処置を必ず行なってください。

- 油タンクの据付けは各地の<u>火災予防条例に従ってください。</u>わからないときは、お近くの消防署におたずねください。

排気筒と可燃物の離隔距離







据付け・移設

据付工事後の確認

据付工事終了後に販売店・工事店とともにお客さまご自身でも下表に基づき点検してください。

点検箇所	点検項目	参照ページ	チェック結果
製品	製品の回りは必要な空間がありますか。	31	
	床面の不安定な場所に据付けてありませんか。	–	
	丈夫な床面に製品が固定してありますか。	–	
	製品・ゴム製送油管から油漏れはありませんか。	13	
	ゴム製送油管を屋外で使用していませんか。(屋外は金属配管)	31	
	ゴム製送油管が排気部品に触れていませんか。また、送油管に急激な曲がりはありませんか。	–	
	標高調節は正しく行われていますか。	–	
油タンク	変質灯油、不純灯油を使用していませんか。油タンクや送油管から油漏れはありませんか。	5·12·13·24	
	油タンクの据付けは基準寸法が守られていますか。	31	
給排気部品	給排気筒トップの周囲は基準寸法が守られていますか。	31	
	排気筒は壁や給気ホースなどの可燃物から20mm以上離れていますか。	31	
	給排気筒のはずれ・ゆるみがありませんか。	4	
	排気ガスが屋外へ排気されるようになっていますか。	4	
	給排気筒トップの取付けが屋外に向って下り勾配になっていますか。	–	
	給排気筒トップの周囲に障害物(樹木・愛がん動物・雪のふきだまり)はありませんか。	4·6·30	
	給排気筒トップの周囲に危険物(灯油・ガソリン・プロパンガス)はありませんか。	6	
	トップフードが必ず取付けられていますか。	–	
	トップフードの給気口・排気口が異物でふさがっていませんか。	–	
	集合煙突に給排気筒を取付けた工事はされていませんか。	–	
給排気部品 延長工事	床下・天井裏へ給排気してありませんか。	–	
	壁埋込みの配管工事はしてありませんか。	–	
	排気筒の長さは給気ホースに比べ極端に長くなっていませんか。	–	
	給気ホース・排気筒の長さは3m以内で曲がり数3箇所以内ですか。	30	
	排気筒の途中に水がたまるようなへこみ部はありませんか。	–	
	排気筒の製品へのドレン戻り長さは1.8m以下になっていますか。	–	
	古い排気筒を使用していませんか。	–	
	排気筒の接続部はC形ストッパーで確実に固定されていますか。	–	
電気配線	電源プラグはコンセントに確実に差し込まれていますか。	6	
	電源コードは高温部に触れていませんか。	–	
	電源コンセントは電源プラグの抜き差しが容易な位置にありますか。	–	
	ノイズの影響を受けやすいテレビやビデオなどと同じコンセントで使用していませんか。	13	
排気筒はずれ検知リード	排気筒はずれ検知リードは、給排気筒トップに接続されていますか。	–	
	排気筒はずれ検知リードは、給気ホースにそって固定されていますか。	–	

上記が守られていないと火災・異常燃焼などをおこすおそれがありますので、販売店・工事店に正しい処置をご依頼ください。

試運転

試運転は、販売店・工事店と立合いで行ってください。(据付時)
運転手順、異常時の処置方法について販売店・工事店より説明を受けてください。
シーズンはじめなどにはお客さまで試運転を行ってください。

■運転準備

1 油タンクに給油する。

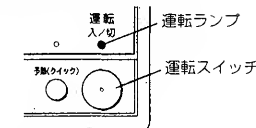
2 油タンクの送油バルブを「開」にする。

3 給油アタッチメントの送油コックを「開」にする。

4 定油面器のリセットレバーを下へ1回下げて、元の位置に戻ることを確認する。

5 電源プラグをコンセント(AC100V)に確実に差し込む。

■運転開始と停止の手順



1 運転スイッチを押して「入」にする。
運転ランプが点灯し、4～5分後に燃焼を開始し、2～3分後に温風がでます。その状態で約15分間運転して異常表示が出ないか確認してください。

2 再度運転スイッチを押して「切」にする。
●運転ランプが消灯し、3～4分して送風が止まります。
●シャッターが閉じます。(VKB-501RD 621RD)

お知らせ

●現在の温度が30℃以上ある場合に試運転するときには設定温度調節 (上げる) ボタンを5秒以上押し続けて「H」を表示させると最大燃焼量で連続運転を行います。

●連続運転は自動的に約10分間で解除されますが、設定温度調節 (下げる) ボタンか運転スイッチを「切」にしても解除できます。

■初期運転時の現象
●初期運転時や燃料切れの際、ボッボッと音をたてて燃焼することがありますが、故障ではありません。
●温風吹出口から煙やにおいが出ることがありますが、燃焼器に付着した油やほこりが焼けるためで異常ではありません。
●試運転は部屋の換気をしながら行ってください。

■正常運転の目安
●正常運転の目安として、26～28ページのような現象がないことを確認ください。

保証とアフターサービス

修理・取扱い・お手入れなどのご相談は
まず、お買上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は右一覧表で
●修理のお問合わせは　「修理窓口」へ
●その他のお問合わせは「ご相談窓口」へ

保証書(別添付)について

■保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受取りください。
■内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間…お買上げ日から1年間。
(ただし、燃焼器部分については3年間です。)

補修用性能部品の保有期間は

■当社は、このクリーンヒーターの補修用性能部品を製造打切り後10年保有しています。
■補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

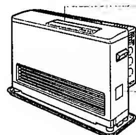
「故障かな?」と思ったら(26~28ページ)にしたがってお調べください。なお、不具合があるときは、運転スイッチを切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は
修理に際しては、保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

■保証期間がすぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
修理料金は、技術料+部品代(出張料)などで構成されています。

■ご連絡いただきたい内容

1. 品名クリーンヒーター
2. 形名
3. お買上げ年・月・日
4. 故障内容
　できるだけ具体的に
5. 住所・名前・電話番号
　付近の目印なども



三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内
(家電品)

修理・取扱いのご相談は
まずお買上げの販売店へ

転居や贈答品などでお買上げの販売店へ
ご依頼できない場合は

修理のお問合わせは → **修理窓口へ**
その他のお問合わせは → **ご相談窓口へ**

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
　①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
　②法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

K06B

修理窓口　電話受付:365日24時間

北海道・東北地区

北海道全域・宮城県
東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号(携帯電話対応) (03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット www.melsc.co.jp

青森 (017) 773-8381 青森市大字野木字野尻 37-184	山形 (023) 624-0018 山形市大野目 2-1-21
八戸 (0178) 28-8544 八戸市大字長苗代字下亀子谷地 6-8	鶴岡 (0235) 24-6161 鶴岡市上畑町 5-4
盛岡 (019) 637-7454 盛岡市羽場13地割 30-11	郡山 (024) 959-6543 郡山市喜久田町卸 1-76-1
水沢 (0197) 25-4511 奥州市水沢区卸町 2-3	会津 (0242) 27-4426 会津若松市天神町 25-39
秋田 (018) 865-4471 秋田市八橋三和町 19-36	原町 (0244) 24-2842 南相馬市原町区桜井町 1-173
横手 (0182) 32-1785 横手市卸町 3-2	いわき (0246) 26-1822 いわき市小島町 1-2-2
大館 (0186) 42-2781 大館市餅田 2-5-44	

関東・甲信越地区

東京都・神奈川県・千葉県
茨城県・埼玉県・栃木県・群馬県・山梨県
長野県(飯田地区除く)・新潟県・静岡県
東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号(携帯電話対応) (03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット www.melsc.co.jp

関西・東海・北陸・中国・四国地区

大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
京都府・滋賀県・愛知県・三重県・岐阜県
長野県(飯田地区)・石川県・富山県
福井県・広島県・山口県・島根県・鳥取県
岡山県・香川県・徳島県・高知県・愛媛県
西日本フロントセンター
大阪市北区大淀中 1-4-13
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号(携帯電話対応) (06) 6454-3901
ファックス (06) 6454-3900
インターネット www.melsc.co.jp

九州地区

福岡県・佐賀県
西日本フロントセンター
大阪市北区大淀中 1-4-13
フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号(携帯電話対応) (06) 6454-3901
ファックス (06) 6454-3900
インターネット www.melsc.co.jp

長崎 (095) 834-1116 長崎市丸尾町 4-4	宮崎 (0985) 56-4900 宮崎市大字赤江字飛江田150-1
佐世保 (0956) 30-7740 佐世保市木原町 155-1	延岡 (0982) 21-3540 延岡市惣領町 25-5
熊本 (096) 380-0211 熊本市石原 1-10-35	鹿児島 (099) 260-2421 鹿児島市卸本町 7-17
八代 (0965) 33-5173 八代市緑町 13-1	沖縄 (098) 898-3333 宜野湾市大山 7-12-1
大分 (097) 558-8803 大分市向原西 1-8-1	

ご相談窓口

当社家電品の購入・取扱い方法・その他ご不明な点は

三菱電機お客さま相談センター
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3
受付時間 365日 24時間

■全国どこからでも おかけいただけるフリーコール
0120-139-365(無料)
いつも サンキュー 365日
■通常電話番号(携帯電話対応) 03-3414-9655
■ファックス 03-3413-4049

■ご相談対応　平　日 9:00~19:00
　　　　　　　土・日・祝 9:00~17:00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K06B

仕様

型式の呼び		VKB-621R, 621RD	VKB-501R, 501RD
種類		気化式・強制対流形・強制給排気形	
点火方式		高圧放電点火・自動点火	
使用燃料		灯油(JIS1号灯油)	
暖房出力	最大	6.15kW	4.95kW
	最小	2.49kW	2.49kW
発熱量および熱効率	最大	25740kJ／h 86.0%	20740kJ／h 86.0%
	最小	10220kJ／h 87.8%	10220kJ／h 87.8%
燃料消費量	最大／最小	0.695／0.276L／h	0.560／0.276L／h
暖房のめやす	温暖地	木造16畳(26.5m²)まで　コンクリート22畳(36.5m²)まで	木造13畳(21.5m²)まで　コンクリート18畳(29.5m²)まで
	寒冷地	木造16畳(26.5m²)まで　コンクリート25畳(41.5m²)まで	木造13畳(21.5m²)まで　コンクリート21畳(34.5m²)まで
外形寸法(置台を含む)		高さ535mm、幅780mm、奥行き260mm	
質量		24.5kg(RDタイプは26kg)	
電源電圧および周波数		100V 50／60Hz	
定格消費電力	最大消費電力	(点火時) 580／580W	
	燃焼時消費電力	43／48W	36／35W
	待機時消費電力	0.9／0.9W	0.9／0.9W
給排気筒の型式の呼び		VGZ-22UGT$_2$-N	
給排気筒呼び径		D34	
給排気筒壁貫通部孔径		65mm	
排気温度		260℃以下	
電流ヒューズ		10A・3A	
温度ヒューズ		192℃	172℃
安全装置		対震自動消火装置、過熱防止装置、点火安全装置、燃焼制御装置、停電安全装置	
その他の装置		異常過熱防止装置、異常着火検知装置、排気筒はずれ検知装置、異常燃焼検知装置	
付属品		●置台 1個 ●給排気筒トップ取付ネジ 3本 ●室内傾斜フランジ 1個 ●絶縁パイプ 1個 ●室外傾斜フランジ 1個 ●室内傾斜フランジ取付ネジ 3本 ●給気ホースバンド 1個 ●コードバンド 2本 ●壁固定部品 2個 ●床固定金具 2個 ●固定金具取付ネジ 4本 ●固定金具取付びょう(畳用) 2本 ●ゴム製送油管(締付金具2個付) 1本 ●延長給排気用はずれ検知リード線 1本 ●床固定取付ネジ 2本 ●トップフード 1個 ●壁厚対応スペーサー 3個 ●リードクリップ 2個 ●サーモカバー取付ネジ 1本	

※暖房のめやすは(社)日本ガス石油機器工業会の基準によります。
※寒冷地の住宅は二重窓、断熱材施工の条件などが異なるため温暖地より広い部屋に対応できることになります。

愛情点検

★長年ご使用のクリーンヒーターの点検を！

ご使用の際このような症状はありませんか。

●排気パイプがはずれている。
●臭いがしたり、目がチカチカする。
●本体後部の壁がススで汚れている。
●燃焼確認窓がススで汚れて炎が見えない。
●点火しない。使用中炎がたびたび消える。
●運転中に「ボーン」という大きな音がする。
●その他の異常・故障がある。

使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグを抜いてから必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

三菱クリーンヒーターを廃棄処分される場合は、本体内の灯油を抜きとってから行ってください。

形名	
お買上げ年月日	
お買上げ店名 (住所) (電話番号)	

三菱電機株式会社
中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。